

平成
27年度

大腸がん検診・胃がん 検診を実施します

簡単な
検体郵送法
自己検診



当組合では、組合員及び加入の家族を対象に、下記要領により郵送法がん検診を実施いたします。定期的に検査を受けることが早期発見・早期治療の決め手となります。郵送法がん検診は、自宅で簡単に受診できますので、ご自身の健康状態を把握するためにもぜひこの機会をご利用ください。

実施要領

対象者

組合員及びその家族
*家族の方は当組合の被保険者に限ります。

検診費用

無料(全額組合負担)

検診項目

- ① 大腸がん検診：便検査2日法
② 胃がん検診：①・②血液検査* ③便検査1日法 (下記項目①～③いずれか1つ選択してください。)

検査項目	ポイント
① ペプシノゲン	胃粘膜の状態(老化度)・経年変化を知りたい方に推奨
② 胃がんリスク	胃がんになるリスク・萎縮性胃炎に至るリスクを知りたい方に推奨
③ 便によるピロリ	過去ピロリ菌検査(呼吸・血液)が陰性だった方、幼少の方、ご家族に胃の疾患がなくピロリ菌陰性の可能性が高い世代(39歳以下)の方に推奨

*注意事項

● 血液は専用の穿刺器具を使用し、指先から採取します。● 特定の疾患の治療中で特定の薬剤(ヘパリン・ワーファリン・ウロキナーゼ等)を服用し、止血機能が低下している方は血液検査の申し込みはできません。
● 次の方は正確な検査結果が出ないことがあります。● 食道、胃、十二指腸疾患で治療中の方 ● プロトンポンプインヒビター(PPI-潰瘍治療薬)を使用中の方 ● 腎不全や腎機能の治療中の方 ● 胃の切除を行った方

申込方法

FAX でお申し込みの方 別紙の「がん検診申込書」に必要事項を記載し、下記検査機関にお申し込みください。

郵送 でお申し込みの方 別紙の「がん検診申込書」に必要事項を記載し、その裏面の封筒組立例を参考に組立て、ポストに投函してください。

申込締切日

平成27年10月末日(消印有効)

検体返送締切日

平成27年11月末日(消印有効)

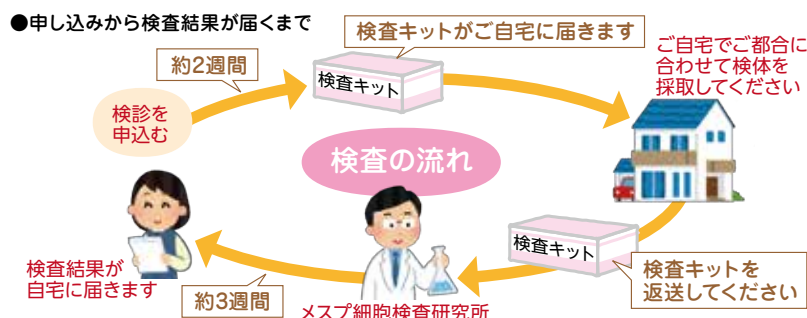
*必ず期日までに検体をご返送ください。

注意 検体返送締切日までに検体を返送されない場合は、自動的にキャンセルされたものとし、**器具代+手数料**を徴収いたします。

検査結果通知

検査結果は約3週間で個人宛に通知されます。

*異常があった場合には、専門医による精密検査が受けられるよう、適切な指導をいたします。
また、病院紹介・紹介状作成をご希望の方は、下記検査機関にお問い合わせください。



*受診者の個人情報は検査器具・請求書送付・検査結果報告、それにとりあう統計・分析などの範囲に限定して使用されます。

検査機関

メスブ細胞検査研究所

- 医療機関紹介：受診者に配慮した医療機関のご紹介
- 紹介状の作成：病床数200床以上の病院を受診される場合はぜひご利用ください。
- 検査へのご質問 ● 検査結果へのご質問 ● その他

TEL 075-231-2230(平日9:00~17:00)

FAX 075-211-7400

メール mail@msep-kyoto.co.jp

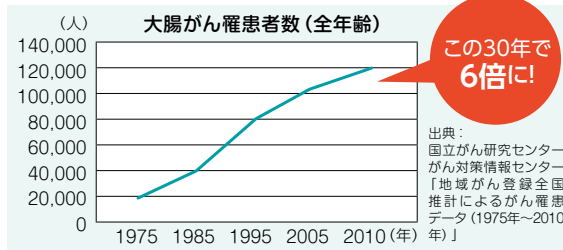
ホームページ http://www.msep-kyoto.co.jp

お気軽に
お問い合わせ
ください

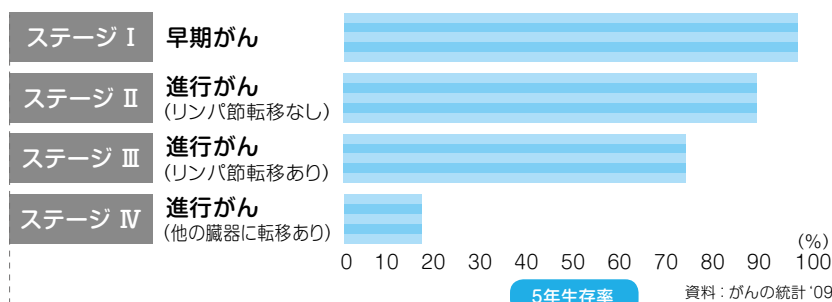
早く見つければ、早いほど治りやすい。

大腸がんが見つかり、治療をはじめてから5年後の生存率をグラフにしたものです。

早期がんならばほぼ100%治ると言われており、早期発見・早期治療の大切さがわかります。



早期がんと進行がんの生存率



☆この30年で罹患数(かかる人)は6倍！

☆2015年度予測がんの罹患数第1位！

☆がん死亡原因：女性第1位！男性第3位！



Point 人間ドックや一般の自治体の検査よりさらに精度の高い検査です！

この検査は1本の採便容器から一般的なヘモグロビンだけでなくトランスフェリンも同時に測定します。

深部大腸の病変(ヘモグロビン陰性がん)の発見に有効です。

トランスフェリンはこの部位に特に有効です。



ピロリ菌感染は胃がん発生の必要条件です

ABC分類とは？

胃がん・胃潰瘍・十二指腸潰瘍の主な原因であるヘリコバクター・ピロリ菌の抗体検査と胃粘膜の萎縮(老化)を客観的に調べるペプシノゲン検査を組み合わせ、胃の健康度を評価します。

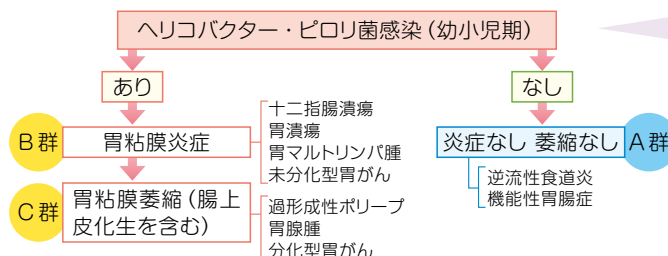
ABC分類		ヘリコバクター・ピロリ抗体価検査	
		陰性	陽性
ペプシノゲン検査	陰性	A群	B群
	陽性	C群	

☆A群：健康的な胃粘膜
(年間胃がん発生頻度 ほぼ0)

☆B群：胃・十二指腸潰瘍に注意
(年間胃がん発生頻度 1000人に1人)

☆C群：胃がんなどに注意
(年間胃がん発生頻度 80～500人に1人)

ヘリコバクター・ピロリ菌の感染と疾患



ピロリ菌に感染すると、胃の粘膜が萎縮し、潰瘍・がんを引き起こします。



あなたの胃の健康度チェック

- 最近、みぞおちあたりに痛みを感じたことがありましたか？
- 食欲が落ちていませんか？
- 胃のもたれ感が強くなった気がしませんか？
- 吐き気を感じる事がよくありませんか？
- 嗜好品の変化を自覚しませんか？

ピロリ菌除菌治療に健康保険が使えます！

胃・十二指腸潰瘍に加え、「胃炎」にも健康保険が使えます。ただし、そのためには医師による内視鏡での確認が必須です。